



さらに、「学習者用デジタル教科書の導入」に対して、18億円を要求しています。  
令和6年度から、小学校5年生～中学校3年生の全ての児童・生徒を対象に、  
英語のデジタル教科書の提供を目指しています。

▼令和6年度文部科学関係概算要求のポイント

[https://www.mext.go.jp/content/20230828-mxt\\_kouhou02-000031628\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20230828-mxt_kouhou02-000031628_1.pdf)

◇◆ トピックス (2) .....

文部科学省「教師を取り巻く環境整備について  
緊急的に取り組むべき施策（提言）」を公表

.....◆◇

文部科学省は8月28日、「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策  
（提言）」を公表しました。

子供たちの抱える困難が多様化・複雑化し、対応しなければならない業務が  
増えたことなどにより、教師が多忙化しています。  
そのため、教師の働く環境が、危機的状況にあると指摘しています。

教師の時間外労働は、支援スタッフの充実や校務のデジタル化推進によって、  
ある程度は削減されました。しかし、依然として長時間労働をしている教師が多い実態が  
明らかになっています。

提言では、「学校・教師が担う業務の適正化の一層の推進」「学校における働き方改革の  
実効性の向上等」「持続可能な勤務環境整備等の支援の充実」の3つの事項が挙げられています。

「学校・教師が担う業務の適正化の一層の推進」では、  
「ICTの活用による校務効率化の推進」が盛り込まれています。  
働き方改革を実現するためには、さらなるICTの活用が必要不可欠です。

教員勤務実態調査速報値の結果では、授業準備や成績処理を行う時間にばらつきがあるため、  
端末を積極的に活用し、校務処理などの負担を軽減する必要があるとしています。

文部科学省は、今後、制度的な対応が必要な施策を含め、広範囲にわたる諮問事項について  
さらに議論を進めていく予定です。  
本緊急提言に掲げた取り組みの進捗状況なども、必要に応じて議論に反映させ、  
答申に盛り込んでいく方針です。

▼教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策（提言）

[https://www.mext.go.jp/content/230828-mext\\_zaimu-000031605\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/230828-mext_zaimu-000031605_1.pdf)



(4) 不正アクセス

長崎県 2023年8月22日 県立大学 システム・サーバー 6,500件  
山形県 2023年9月1日 国立大学 システム・サーバー 380件  
高知県 2023年9月4日 公立大学 システム・サーバー 154件

(5) ワーム・ウイルス感染

長野県 2023年8月24日 県立高等学校 パソコン ホームページ・Web 1,700件

(6) 誤送信

大阪府 2023年8月9日 市立中学校 インターネットサービス・アプリ 1件

※以下の参考サイトをもとに、学校、公的教育機関、関連組織で発生した情報セキュリティ事故の内訳と概要を掲載しています。事故の詳細は、上記に記載されている項目を検索するなどして、ご確認をお願いいたします。

参考サイト：

読売新聞オンライン／新潟県ホームページ／大阪市ホームページ／横浜市ウェブサイト／神栖市ホームページ／  
茨城新聞クロスアイ／Yahoo!ニュース／Security NEXT／東書Eネット／中国新聞デジタル／  
西宮市公式ホームページ／NHK NEWS WEB／宇部市公式ウェブサイト／ニュースサイト「毎日新聞」／  
宝塚市ウェブサイト／東京都教育委員会／長野県公式ホームページ など

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

□【3】 学校ICT・セキュリティコラム

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

---

◆ ICT活用を「当たり前」に感じるには ～本格運用3年目をうけて～（後編）◆

小田原市立富水小学校 総括教諭 時村 健太

---

Google Classroom や Google スプレッドシートなどを使った  
情報交換の実践事例をご紹介します。

本校では、職員間の連絡ツールとして「Google Classroom」を立ち上げ、  
情報交換を頻繁に行っています。使い方としては、校内研究の参考資料を添付したり、  
授業に活用できそうな新しいソフトの紹介をしたり、

リモート朝会で使用するスライドや映像を貼り付けたりとさまざまです。

利点として、業務連絡などを一括に迅速かつ確実に行うことができます。

また、行事の反省を「Google フォーム」で記入できるようにすることで、

今までは紙ベースで行っていたものを自分の端末から、簡単に入力できるようになりました。

さらに「ICT 活用推進チーム」で、  
学校施設を管理するための「スプレッドシート」を作成しました。  
今までは、口頭での職員間の約束や、白板などで見えるように表示することで  
バッティングを防いでいましたが、いちいち職員室で確認したり、  
放課後に教職員個々で打ち合わせをしたりするなど、  
アナログ的ですぐに決まらないわずらわしさもありました。

そこで、一昨年度「ICT プロジェクトチーム」で  
施設予約用のスプレッドシートを作成してもらい、全職員で活用しています。  
施設の予約を全職員が共有でき、自分の端末さえあれば、  
どこでも施設の予約・確認ができるようにしました。  
これにより、「今すぐ使いたい!」といった緊急時にも、  
今までのように、いちいち確認する手間が省け、  
自分の手元にある端末で、すぐに対応できるようになりました。  
結果業務の軽減につながっています。

このように本校では、3年前から教職員の個別の端末から、  
さまざまな情報が共有、発信ができるように取り組んでいます。  
そして最終的には教職員の負担軽減につながるようにしています。  
たかが3年ですが、されど3年です。  
スプレッドシートの利用や、フォーム、Classroom の活用は、  
当初は扱いに苦慮する事もありましたし、管理は大丈夫かなど、  
疑問の声も職員室内ではありました。  
しかし、3年経つと、教務の立場で言えば、  
明らかに朝の欠席・遅刻での電話対応は減りましたし、  
ICT 活用したことによる保護者からのクレームもほとんどありません。  
また、3年前は「ICT 活用」という新しい取り組みに、  
どちらかといえば及び腰だった職員間の雰囲気も、  
実際使ってみて3年も経つと、ICT 活用が、便利で有効であることが浸透してきました。  
今では、3年前は活用していなかった職員も、積極的に活用することで、  
結果として業務の軽減につながっていると思います。

もし、校内業務で積極的に ICT を活用していないと  
感じていらっしゃる教職員の皆さんがいたら、  
私は積極的に活用することを勧めます。  
確かに最初は大変かもしれません。新しいものを導入するのは骨が折れます。  
ICT 活用が「当たり前」と感じるようになるには、ある程度の時間が必要です。  
しかし、3年経つと明らかに違います。「当たり前」と感じるようになると、  
まず、時間が節約されることを大いに実感できます。

また、「当たり前」になると、職員間で活用が増え、  
次々に新しい事をチャレンジするといった好循環も生まれます。  
これは、ICT 活用が発展途上中のこの時期だからだと思います。

今後「生成 AI」など新しい技術が、学校現場に降りてくると思います。  
ICT 活用が得意な方々は、すぐに取り入れたいという衝動に駆られるかもしれません。  
しかしすぐに新しい技術を取り入れるのは、  
学校という組織はたくさんの人たちで成り立っており、  
理解が得られないことがあるかもしれません。  
そのために、「ICT 活用推進チーム」のように、  
学校活動での有効性をしっかり検討する機関があることが重要です。  
検討した結果、使えるものは取り入れ、職員全体で活用していき、継続していくことで、  
取り入れた ICT 活用が「当たり前ができる」ようにしていきたいと考えています。  
その結果、職員の負担軽減や経費削減につながることを願っています。

◆ 執筆者プロフィール ◆

時村 健太

小田原市立富水小学校 総括教諭 教務主任

小田原・足柄下地区小学校教育研究会役員

▽ 学校 ICT に精通した先生方の書き下ろしコラム

>> <https://school-security.jp/column/>

……◆◆ 【最新版】「個人情報漏えい事故の発生状況調査報告書」を公開 ◆◆……

ISEN では、6月9日に「令和4年度 学校・教育機関における個人情報漏えい  
事故の発生状況」調査報告書（第1版）を Web 公開しました。

>> [https://school-security.jp/leak\\_all/](https://school-security.jp/leak_all/)

---

<事務局>

教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会（ISEN）

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 2 階（株式会社 JMC 内）

<https://school-security.jp/>

---

▽「教育の情報化や学校情報セキュリティ対策」にご興味をお持ちの方が  
いらっしゃいましたら、本メールマガジンをご紹介ください。

メルマガ登録フォーム：<https://fs220.xbit.jp/y592/form2>

▽ 個人情報の取り扱いは下記リンクをご参照ください。

<https://school-security.jp/privacy>

▽ お問い合わせ・配信停止・メールアドレスの変更は、

下記フォームよりご連絡ください。

<https://fs220.xbit.jp/y592/form3>